

優秀賞

私のおじいさん

土庄町立土庄小学校五年 瀬尾 璃咲

わたしのおじいちゃんは、つりが大好きです。一年の半分は海にいます。そのせいで日焼けして、顔が真っ黒です。少し無愛想で、一見怖そうに見えますが、とても優しいおじいちゃんです。そんなおじいちゃんの魅力を作文で紹介します。

おじいちゃんは、中学卒業後、四十年以上タンカーに乗って仕事をしていました。国内のみならず外国にも渡り、石油を運んでいたそうです。外国で仕事をする人が多いのでおじいちゃんは、四十歳を過ぎてから英語を勉強し始めたそうです。そんな真面目で努力家のおじいちゃんのことを、私は、誇らしく思います。カッコいいなあと思います。現在は、タンカー安全かん

くという仕事をしているそうです。港に着岸したタンカーが安全に荷物の積みおろしができるように調整したり、船の中をじゅん回しながら安全チェックを行ったりする仕事をしているそうです。おじいちゃんの仕事の書類は英語で書かれているので、おじいちゃんも英語で書類を書いて提出しています。おじいちゃんが勉強してきたことが現在の仕事に生かされているんだと思います。すごいなあと思いました。

私も英語の勉強をしています。おじいちゃんのように、世界中の人と話をしたり、仕事に生かせたりできるように勉強をがんばりたいと思います。仕事をしています。楽しいことや大変なことについてもおじいちゃんが話して

くれました。

楽しいことは二つあるそうです。一つ目は、いろいろな船が見られることです。四十年以上も仕事で船に乗っていたのに、まだ船を見ることが好きだなんて本当に船が好きなんだなあと思いました。二つ目は、いろいろな国の人に出会えることだそうです。私は、その話を聞いて少しびっくりしました。笑顔で人と話をするおじいちゃんの姿を私は見たことがなかったからです。あまり人と話することは好きではないのかなあと勝手に思っていました。

大変なことは、寝る時間が少ないことだそうです。その話を聞いて私は、仕事帰りのおじいちゃんの顔を思い出しました。疲れているのに私や妹に笑顔で接してくれていたんだと思うと、私たちのことを大切にしてくれるおじいちゃんのやさしい気持ちが心にひびいてきます。

おじいちゃんは、私をつりに連れて

行ってくれます。私がいまつかれないでいると、よくつれる方法を教えてくれたり、いろいろな工夫をして私がいまつかつれるように気をつけてくれたりします。私にだけではなく、近くにいるいろいろな人たちにもアドバイスをしています。一見怖そうに見えるおじいちゃんですが、その見た目とはちがって、とても優しい人なのです。

そこで私は、あることを考えました。周りの人から見た目とは全くちがうおじいちゃんの優しさに気付いてもらうこと。名付けて、「おじいちゃん好印象計画」です。そのために三つのことを考えました。

まず最初のキーワードは、「笑顔」です。人と話すときは笑顔を忘れないということ。今の無愛想が笑顔に変れば好印象間違いなしです。

二つ目のキーワードは、大きな「リアクション」です。大きなリアクションをとることで目の前の人は、興味深く話を聞いてくれるようになります。好印象獲得間違いなしです。

三つめのキーワードは、「お笑い」で

す。人と話をする上で、ユーモアのある語り口は、好印象獲得間違いなしです。

ここまで三つのキーワードを出しておじいちゃんのイメージアップを図るための作戦を考えてはみましたが、今のまま、そのままだとおじいちゃんの方がいいかなあという結論に達しました。イメージアップを図らなくても私にとっては世界一のおじいちゃんです。今回おじいちゃんについて作文を書くために、おじいちゃんにたくさんインタビューをしました。今まで知らなかったことがたくさん分かり、おじいちゃんのことをこれまで以上に知ることができました。そして、おじいちゃんのことをこれまで以上に好きになりました。尊敬する気持ちがこれまで以上に大きくなりました。わたしのおじいちゃんできてくれてありがとうという気持ちもわいてきました。

最後に、おじいちゃんにお手紙を書きます。

おじいちゃんいつまでも元気でいてください。長生きしてね。私が成長し

ていく姿をしつかり見てくださいね。

私もおじいちゃんのように努力して、おじいちゃんにほめてもらえるような人になってみせるからね。

大好きなおじいちゃんへ

りさより